

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2007-108752(P2007-108752A)

【公開日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-016

【出願番号】特願2006-277507(P2006-277507)

【国際特許分類】

G 0 3 H 1/02 (2006.01)

G 0 3 H 1/26 (2006.01)

G 1 1 B 7/0065 (2006.01)

【F I】

G 0 3 H 1/02

G 0 3 H 1/26

G 1 1 B 7/0065

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月9日(2009.10.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データが画素アレイ内に複数の画素を有する一つ又はそれ以上のデータページとして記憶されるホログラフィック記憶媒体であって、

該データページが少なくとも二つの異なるデータタイプを特徴とし、第一のタイプのデータが該データページの内部に記憶され、標準品質の表現のため要求される一方で、少なくとも第二のタイプのデータが該データページの外部に記憶され、高品質の表現のため前記第一のタイプのデータと組み合わせて要求され、該第二のタイプのデータが該第一のタイプのデータの画素サイズと同じかそれより大きい画素サイズで記憶されることを特徴とするホログラフィック記憶媒体。

【請求項 2】

前記第一のタイプのデータが第一の動画を含み、前記第二のタイプのデータが第二の動画を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のホログラフィック記憶媒体。

【請求項 3】

前記第一のタイプのデータが暗号化されたデータを含み、前記第二のタイプのデータが復号化されたデータを含むことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のホログラフィック記憶媒体。

【請求項 4】

前記第一のタイプのデータが弱いエラー訂正コーディングでコーディングされ、前記第二のタイプのデータが強いエラー訂正コーディングでコーディングされることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のホログラフィック記憶媒体。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のホログラフィック記憶媒体からの読み出し及び / 又は該媒体への書き込みを行うデバイスであって、ホログラフィック記憶媒体から読み出し及び / 又は該媒体への書き込みを行う少なくとも一つのピックアップを含み、

前記ピックアップは、前記第二のタイプのデータが前記第一のタイプのデータの画素サイズと同じ又はそれより大きい画素サイズで記録されているデータページの内部の中の、標準品質の表現のため要求される第一のタイプのデータと該データページの外部の中の、高品質の表現のため前記第一のタイプのデータと組み合わせて要求される前記第二のタイプのデータとの両方から読み出し及び／又は書き込みができる高品質光学手段を備えることを特徴とするデバイス。

【請求項 6】

前記データページの外部の中の前記第二のタイプのデータを読み出すために、強いエラー訂正手段を有することを特徴とする請求項 5 に記載のデバイス。

【請求項 7】

前記データページの内部のみを読み出す又はもう一つの方法として前記データページの内部及び外部を読み出すために、前記データページの記録品質を確認するための手段を有することを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載のデバイス。

【請求項 8】

ホログラフィック記憶媒体にデータページとしてデータを記憶する方法であって、第一の画素サイズで前記データページの内部に、標準品質の表現のため要求される第一タイプのデータを記憶し、
前記第一の画素サイズと同じ又はそれより大きい第二の画素サイズで前記データページの外部に少なくとも、高品質の表現のため前記第一のタイプのデータと組み合わせて要求される第二のタイプのデータを記憶するステップを有することを特徴とする方法。